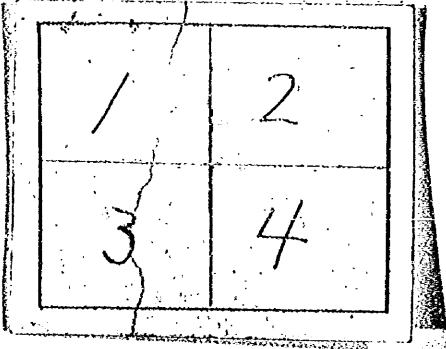


# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0048  
0049  
0050  
0051

47

左  
下

# 部隊原簿

部隊原簿

4A

# 部隊原簿

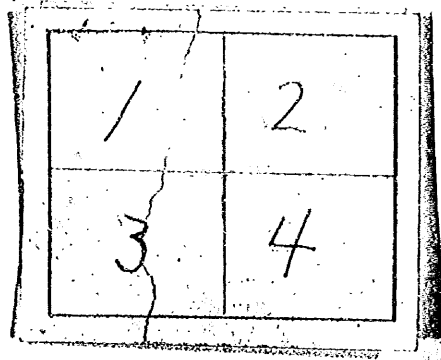
獨立混成第一三五旅團

# 部隊原簿

獨立混成第一三五旅團

# 分割撮影ターゲット

分割した  
部分の  
撮影順序



分割撮影  
した理由

A 3 判 以 上 の た め

上記のとおり分割撮影した事を証明する。

0052  
0053  
0054  
0055

第四軍獨立混成  
第二三五旅團  
部隊名 第一三五旅團司令部

通稱號 不朽三七五六二

郵便所名

全般概要

轉入  
十九年以降

轉出  
十九年以降

員人制編

233

醫 軍	部 理 修	部 器 兵	部 理 管	部 官 副	部 謀 參	別 隊	除 長 名	開 入	駐 屯 地	戦 斗 間 の 状 況 及 損 耗	終 戦 後 の 人 員 變 動	作 業 大 隊 よ り 入 ソ 返 の 變 動	隊 別 計	滿 洲 殘 留	收 入 名
少尉 岩元 兼盛 中尉 岩元 兼盛 中尉 岩元 兼盛 (補佐)	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	少將 濱田千之助 中將 藤田 隆 中將 菅野 銀次郎	(内は先代を不示)	平 時 戦 時	環 球 環 球						

四二〇、七、一〇、編成下  
同二〇、七、三〇、編成下  
第六師団守備隊及五團の一  
改編となつた  
司令部主力は二站にて陣地  
構築中隊となり八、九、  
五、八、二二各隊にて戦死  
五名、負傷二五名を出せり  
八、九、五時突如敵機半機  
監視哨及陣地に飛來機銃  
掃射を行へり  
松岡正副に「ソ」一隊一分隊  
半七回陣地で交戦一ヶ中隊  
全滅す  
八、一〇、敵と接戦し  
八、一〇以降途次黒河梁  
より渡河陣地を攻撃し來る  
八、一五、八、一六兩日敵  
も激戦なり  
八、二二、環球にて突撃

作一、一、二、一三各大隊  
に分隊編入  
四二〇、一〇、五、ハ、ヒ、  
收容所に入所  
銃殺者一名  
將校  
三〇  
下士官  
一五  
兵  
七〇  
二〇

部隊名 第一三五旅團司令部

通稱 不朽三七五六二

郵便所名

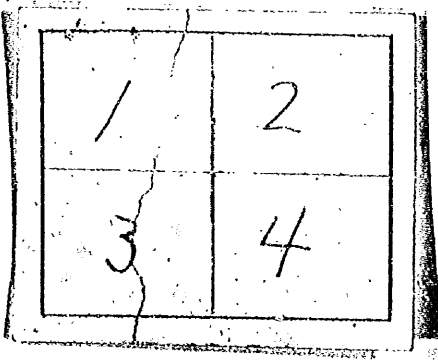
233						出
						人員制編
醫軍	部理修	部器兵	部理管	部官副	部謀參	別隊
少尉 岩元 兼盛 中尉 岩元 兼盛 少尉 岩元 兼盛 (兼務)		中尉 岩元 兼盛		中尉 岩元 兼盛 中尉 岩元 兼盛 中尉 岩元 兼盛	少將 濱田千之助 中尉 岩元 兼盛 中尉 岩元 兼盛	隊長 名 (内は先代を示す)
右同	右同	右同	右同	右同	環 環	戦 闘 人 時 員 平 駐 時 員 時 屯 時 員 時 地
右同	站二	右同	右同	右同	環 環	戦 闘 間 の 状 況 及 損 耗
						終 戦 後 の 人 員 変 動
						作 業 大 隊 よ り 入「ソ」迄の變動
						入「ソ」人 員 隊 別 計
						滿 洲 残 留
						收 容 所 名
						所 人
						死 亡
						滿 洲 領 員 よ り 計
						歸 還 人 員
						状 況 不 明 者 数







# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

第四軍獨立混成  
第一三五旅團

部隊名  
獨立歩兵第七九五大隊

通稱號  
不朽三七五六三

郵便所名

全般概要		轉入	轉出	員人編	別隊	隊長名	關人	駐屯地	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソシ迄の變動	入ソシ人員	滿洲殘留
<p>二〇、八、二二、整理で武 果其に收容され大尉長に に進行され其の消息は不詳 である 果其に於て作業大隊編成 一三五班 六〇〇 病者 六〇〇 病者 四〇〇 入す</p> <p>二〇、一〇、初加入ソシ 大隊主力は「ライオン」 「ペロフスク」一九戦隊所 に分散入所、入院、歩行困 難者のみ搬入人員不詳 列取職中死亡全圖射殺さ れあるも人員不詳 收容所人員六八〇名</p>		十九年以降	十九年以降	718	大 隊 本 部	大尉 山田 一義 少尉 藤森 一義	環 瑗	環 瑗					
第一中隊	第二中隊	第三中隊	第四中隊	別	隊長名	關人	駐屯地	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソシ迄の變動	入ソシ人員	滿洲殘留	
前田	矢島	少尉 佐々木 功 見士 大塚 文雄 准尉 須田 壯次	石 雄	環 瑗	環 瑗	環 瑗	環 瑗						
右 同	右 同	右 同	右 同	環 瑗	環 瑗	環 瑗	環 瑗						
右 同	右 同	右 同	右 同	環 瑗	環 瑗	環 瑗	環 瑗						

隊名 獨立歩兵第七九五大隊

通稱號 不朽三七五六三

郵便所名

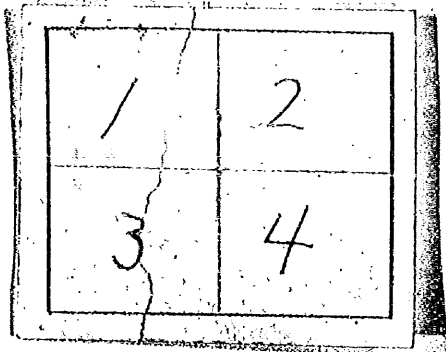
隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大	別隊	隊長名	戰時人員	駐屯地	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソノ迄の變動	入ソノ人員	滿洲残留	收容所名	所入	死亡	滿洲より入ソノ人員	歸還人員	狀況不明者數
	少尉 佐々木 功 見士 大塚 文雄 准尉 須田 壯次	矢島	前田	大尉 山田 一義 少尉 藤森 一義		( )内は先代を示す		環 環											
右 同	右 同	右 同	右 同	環 環															
右 同	右 同	右 同	右 同	環 環															

二〇、八、三三、疎導で  
 疎導に就き、大塚に別  
 に送付された其の消息は不明  
 である。  
 疎導に於て作次六隊編成  
 一三五番、六〇〇  
 病者 六〇〇  
 附者 六〇〇  
 編入す

隊小砲兵歩	隊中銃關機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第
見士 三木	西村	少尉 石 大塚 文雄 須田 壯次	少尉 佐々木 見士 大塚 文雄 准尉 須田 壯次	矢島	菅三
右同	右同	右同	右同	右同	右同
右同	右同	右同	右同	右同	右同

隊小砲兵歩	隊中銃關機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第
見士 三木	西村	方尉 石崎 連	少尉 佐々木 功 見士 大塚 文雄 准尉 須田 壯次	矢島	菅三
右同	右同	右同	右同	右同	右同
右同	右同	右同	右同	右同	右同

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	



0090  
0091  
0092  
0093

所屬  
第四軍獨立混成  
第一二五旅團

部隊名  
獨立歩兵第七九六大隊

通稱號  
不朽三七五六四

郵便所名

全般概要		轉入	轉出	編入人員	別除	隊長名	關人	駐屯地	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ人員	滿洲殘留	收
<p>二〇、七、二〇、遼瀋に於て編成 二站で陣地構築中開戦となり三ヶ月中隊の内一、二中隊は環状夜陣第七九七大隊に合流旅團砲兵隊長及少佐の指揮下に入り</p> <p>二〇、八、二一より八、二二「ソ」軍機部隊約一万と撃退相當の損害を生じた機である</p> <p>二〇、八、二三、陣地で突撃後</p> <p>二〇、九、一五、英米陸軍官舎に攻撃され</p> <p>二〇、九、一八、入ソ</p> <p>二〇、一〇、二〇、「ライチハ」方面に移動されたヤラである</p>		十九年以降	十九年以降	718	大隊本部	大尉 松澤喜代治 (内は先代を示す)	關人 時員 平時 戰時	二站 環環						
隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	森	中田	板倉	中尉 飯島 文助	右同	右同	右同	右同	右同	右同	右同
							中隊は二站陣地に入り 二〇、八、二一より八、二二 戦死約三〇〇名							

隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大	別隊
森	中尉 飯島 文助	板倉	中田	大尉 松澤喜代治	隊長名 ( )内は先代を示す
右同	右同	右同	右同	右同	開人 戦員 平時 戦時
右同	右同	右同	右同	右同	駐屯地
	中隊は二隊轉進に入り 二〇、八、二一より八、二三迄 戦死約三〇名				戰鬥間の状況及損耗

部隊名 獨立歩兵第七九六大隊

通稱號 不朽三七五六四

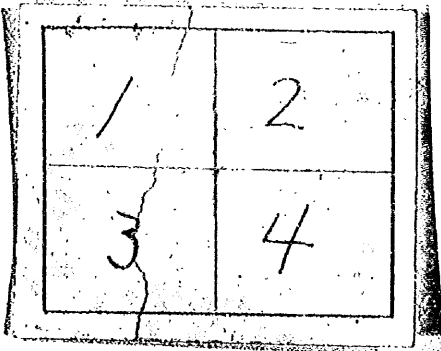
郵便所名

終戦後の人員變動				
作業大隊より入ソ運の變動				
入ソ人員	入ソ人員	入ソ人員	入ソ人員	入ソ人員
滿洲殘留	滿洲殘留	滿洲殘留	滿洲殘留	滿洲殘留
收容所名	收容所名	收容所名	收容所名	收容所名
所入	所入	所入	所入	所入
死亡	死亡	死亡	死亡	死亡
滿洲ソ領	滿洲ソ領	滿洲ソ領	滿洲ソ領	滿洲ソ領
計	計	計	計	計
者數	者數	者數	者數	者數
狀況不明				



隊小砲兵歩	隊中銃關機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部兵二
	松岡	森	中尉 飯島 文助	板倉	三田	
右同	右同	右同	右同	右同	右同	二
右同	右同	右同	站二	右同	右同	
			中隊は二站陣地に入り 二〇、八、二より八、二二迄 戦死者三〇〇名			

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0064  
0065  
0066  
0067

第四軍獨立混成  
第一三五旅團

部隊名 獨立歩兵第七九七大隊

通稱號 不朽 三七五六

郵便所名

全般概要  
二〇、八、九、一〇、編成

轉入  
十九年以降

轉出  
十九年以降

員入別編  
718

別隊

隊長名  
(内は先代を示す)

戦時人員

駐屯地  
平時

戦時

戦闘間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より  
入ソノ迄の變動

入ソノ人員  
隊別計

滿洲殘留

收

二〇、八、九、一〇、一軍連  
東と共に現境國境に於て之  
と敵軍相當の損害を受けた  
が良く戦斗した

二〇、八、二一、兎澤子  
て武備(精水のもの交員)

二〇、八、二二、同地出資  
兵具(行)

八、二四、津津(二站)に  
合流

二〇、九、一三、作九大隊  
編成

松澤大隊九大隊、  
一中隊、ブレヤ  
二隊、アラチカ  
三隊、ブレヤ  
四隊、ブレヤ  
五隊、アラチカ  
第六隊、アラチカ  
第七隊、アラチカ  
第八隊、アラチカ  
第九隊、アラチカ  
第十隊、アラチカ  
第十一隊、アラチカ  
第十二隊、アラチカ  
第十三隊、アラチカ  
第十四隊、アラチカ  
第十五隊、アラチカ  
第十六隊、アラチカ  
第十七隊、アラチカ  
第十八隊、アラチカ  
第十九隊、アラチカ  
第二十隊、アラチカ

中尉 小柴 忠亮

150

右 同  
水 朝

主方二站  
水 朝

一小隊二站にて戦斗戦死三名

戦時人員

駐屯地  
平時

戦時

戦闘間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より  
入ソノ迄の變動

入ソノ人員  
隊別計

滿洲殘留

中尉 佐久間右門

100

右 同

水 朝

二站で戦斗

戦時人員

駐屯地  
平時

戦時

戦闘間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より  
入ソノ迄の變動

入ソノ人員  
隊別計

滿洲殘留

少尉 黒土

100

右 同

二站

二站で戦斗

戦時人員

駐屯地  
平時

戦時

戦闘間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より  
入ソノ迄の變動

入ソノ人員  
隊別計

滿洲殘留

少尉 長屋

100

右 同

右 同

戦時人員

駐屯地  
平時

戦時

戦闘間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より  
入ソノ迄の變動

入ソノ人員  
隊別計

滿洲殘留

中尉 佐久間右門

100

右 同

水 朝

二站で戦斗

戦時人員

駐屯地  
平時

戦時

戦闘間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より  
入ソノ迄の變動

入ソノ人員  
隊別計

滿洲殘留

收

所

收

所

收

所

隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大	別隊
少尉 長屋	少尉 黒土	中尉 佐久間右門	中尉 小柴 忠亮	大尉 千葉 徳明 副官 准尉 佐竹	隊長 名 (内は先代を不示)
100	100	100	150		隊員 戦入
右 同	右 同	右 同	右 同 (三小隊)	水 朝	駐屯地
右 同	右 同	水 朝	水 朝 主力二二站 (三小隊)	水 朝	駐屯地
朝水陣地で戦死 細部不詳	二站で戦死	中隊は朝水陣地で遺棄隊一〇〇編入され佐 久間中尉の遺棄に依り戦死した	一小隊二站にて戦死戦死三名	遺棄隊は朝水陣地で戦死す 遺棄隊は朝水陣地で戦死す	戦闘間の状況及損耗
					終戦後の人員變動
					作業大隊より 入ソ返の變動
					隊別 入ソ人員 計
					滿洲殘留
					收容所名
					所人 死亡
					滿洲より 領人員
					計
					者 状況不明 数

名 獨立歩兵第七九七大隊

通稱號 不朽 三七五六

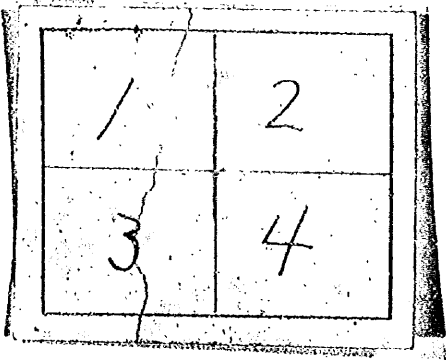
郵便所名





隊小砲兵歩	隊中銃擧機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	隊本隊六
少尉 金田 昇	少尉 鈴木	少尉 長屋	少尉 黒土	中尉 佐久間右門	中尉 小柴 忠亮	中尉 小柴 忠亮
	80	100	100	100	150	
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	(三小隊) 右 同	水 同
站 二	(一) 小隊は朝水 右 同	右 同	站 二	水 朝	(三小隊) 水 朝	三力二站
	一 小隊は朝水にて二中長の指揮に依り戦す	朝水陣地で戦す 朝水不詳	二站で戦す	中隊は朝水陣地で激戦あり一〇〇編入され佐久間中尉の指揮に依り戦す戦死なし	一 小隊二班は朝水にて戦す	

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0088  
0059  
0070  
0071

第四軍獨立混成  
第二三五旅團

部隊名 獨立歩兵第七九八大隊

通稱 不朽三七五六六

郵便所名

全般概要					轉入	轉出	員人制編	718	
<p>二〇、七、一〇、編成完結 原駐屯地神武屯主力は別隊 別隊に移動す 山神府の一ヶ中隊は戦斗す るも其の儘は戦斗せず 江にて食糧</p> <p>二〇、八、二五、作一一大 隊(長 和田少佐) 編成入「ソ」</p> <p>二〇、九、一三、江江 二〇、九、下旬、チタ地区 大收容所に入所 二二、六、一三、露道のた 必同地其の間の約四〇名病 死 入所人員二〇〇名</p>					十九年以降	十九年以降			
隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大	隊長名	開入	駐屯地	戦闘間の状況及損耗	
		中尉 柏木 晴治			( )内は先代を示す 少佐 和田 勝	時員	平時	戦時	終戦後の人員變動
右同	右同	右同	右同		江 鐵	平	時	戦	作業大隊より 入「ソ」迄の變動
					府神山	時	戦		隊別
									計
									滿洲 残留
									收

隊名 獨立歩兵第七九八大隊

通稱號 不朽三七五六六

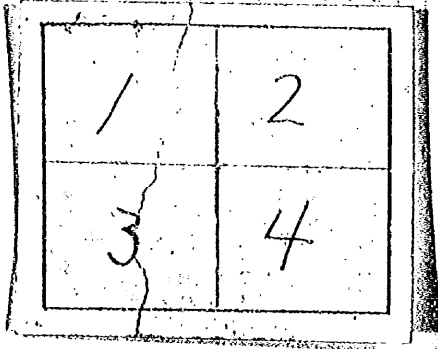
郵便所名

隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大	別隊	隊長名 (内は先代を示す) 少佐 和田 勝	關人 戰時 人員	駐屯地	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ人員 隊別計	滿洲殘留	收容所名	收容所 員所入 死亡	滿洲より 領計	歸還人員	狀況不明 者數
		中尉 柏木 晴治						江 越										
同	右同	右同	右同	右同				府神山										
山																		



隊小砲兵歩	隊中銃關機	隊中四第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	隊中
						中尉 柏木 晴治
右同	右同	右同	右同	右同	右同	左同
	府神山					

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0072  
0073  
第四軍獨立混成  
第二三五旅團

部隊名  
第一三五旅團挺進大隊

通稱號  
不朽三七五六七

郵便所名

0074  
0075

全般概要		轉入	轉出	員入員出	隊別	隊長名	關人	駐屯地	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソ返の變動	入ソ人員	滿洲殘留	收
<p>二〇、七、一五 六隊の歩隊及二二三師團の 各步兵連隊より選出された て編成された</p> <p>二〇、七、二五 本隊及三ヶ中隊編成で一ヶ 中隊が約三二〇名位の戦隊 である</p> <p>二〇、八、九から八、二〇 迄連隊驻地で(一)二二三師 水源地(三中二ヶ小)二班 (三中の三ヶ小)で挺進作 業に任じ着校以下三七名戦 死があったと謂はれる</p> <p>二〇、八、二〇 停戦を知り八、二一後清子 で武原孫兵衛に收容 部隊の主力は九一五孫兵衛 作一〇大隊(長島田中尉) を編成入ソ</p> <p>「ツイチ」に送られた 一中隊長大木中尉孫兵衛に 監</p>		十九年以降	十九年以降		大隊本部	中尉 龜田 博 副官 竹田 惣一		環 境 環 境	<p>二〇、八、九から八、二〇、 環 境と戰鬥を交つたが損害は輕微であつ た、戦死約七〇名</p> <p>本隊及第一中隊は戰鬥時連予備軍となる</p>					
第三中隊	第二中隊	第一中隊			第一中隊	中尉 大木 幸助 少尉 渡邊 正	335	右 同	右 同					
中尉 雨宮 植木 (右 同) 正	少尉 堀原 福貴 牛島 公一 (右 同)	少尉 大木 幸助 渡邊 正 (五ヶ小隊)			第一中隊	中尉 大木 幸助 少尉 渡邊 正	335	右 同	右 同					
戰鬥時三中隊は二班驻地で留守守備 三中隊の一小隊(渡邊見士)は朝永にて七 九七六の二中長(佐久間中尉)の指揮に入 り戰鬥戦死七名 三中隊の二小隊は陣地上陸せる敵と交戦 爾後棄陣に合流す	戰鬥時第二中隊は獨立連隊編成に轉属せらる				第一中隊	中尉 大木 幸助 少尉 渡邊 正	335	右 同	右 同					



隊名 第一三五旅團挺進大隊

通稱 不朽三七五六七

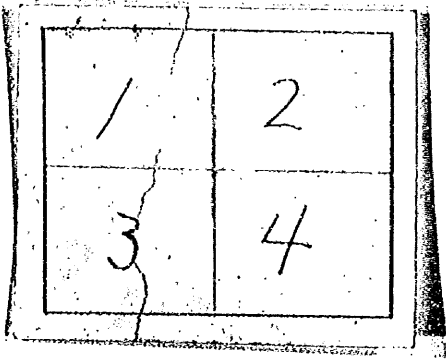
郵便所名

隊別	隊長名 (内は先代を示す)	戦員 人員	駐屯地	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ッ迄の變動	入ッ人員	満洲残留	收容所	死亡	満洲より入ッ人員	状況不明者数	
大 隊 本 部	中尉 龜田 博 副官 竹田 惣一		琿 瑯 珠	二〇、八、九、八、二〇、琿瑯珠でツキ 重平と戦斗を交つたが損害は軽微であつ た。戦死約七〇名									
第 一 中 隊	中尉 大木 幸助 少尉 渡邊 正	335	右 同	本部及第一中隊は戦斗時連予捕虜となる									
第 二 中 隊	中尉 横原 福貴 少尉 牛島 公一	335	右 同	戦斗時第二中隊は獨立連隊編成に轉属せらる									
第 三 中 隊	中尉 雨宮 正 植木 (右 同)	335	右 同	戦斗時三中隊は二站陣地で殘留守備 三中隊の一小隊(渡邊見士)は取水にて七 九七六の二中長(佐久間中尉)の指揮に入 り戦斗戦死七名 三中隊の二小隊は陣地で上陸せる敵と交戦 爾後境に合流す									





# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

00756  
00757  
00758  
00759

所 第四軍獨立混成  
第一三五旅團

部隊名 第一三五旅團砲兵隊

通稱號 不朽三七五六八

郵便所名

全殺概要  
二〇、七、一〇 編成  
環礁嶺南方四〇新附近に  
陣地構築中同職となり

轉入 十九年以降  
轉出 十九年以降

員入割補

別 隊

隊長名  
(内は先代を示す)  
少佐 長島 博  
副官 萩野 好一  
少尉 土出 好一

戦 闘 間  
時 員

駐 屯 地  
平 時

戦 時

戦闘間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より  
入ソ運の變動

入ソ人員  
隊別計

滿洲残留

収 入

二〇、八、八  
ノ軍機の爆撃により交響及  
露に入る

八、一三  
ノ軍機正面に現れれ當時  
環礁嶺に一部兵力のみで主  
力は二站で陣地構築中であ  
つた戦斗に八、一三、〇九  
〇〇より八、二一まで繼續  
された戦死傷約三〇〇名解  
地野

二〇、八、二〇  
二中及三中は徒勞子

二〇、八、二一  
一中に不明戦死傷兵に集  
結作一一大隊編成  
作一大隊 一三五隊兵三〇  
約(〇〇〇) 少兵不詳二〇〇  
して二〇、九上旬入ソア  
ラビエ地帯に戦死され  
二二、四、主力はブラゴ  
チエンスク一部アレキサン  
ドロフスキーカニ入所  
一部に宮田大隊に編入シム  
ヒナライチへ  
一部は長島少佐に同行不詳  
瀛洲残留者  
人事係  
西崎兵長  
病弱者 四  
戦死者 五  
要英(遺書)一

577

隊 別	大 隊 本 部	第 一 中 隊	第 二 中 隊	第 三 中 隊
隊長名 (内は先代を示す) 少佐 長島 博 副官 萩野 好一 少尉 土出 好一	中尉 清水 伊藤 少尉 片山	中尉 倉持 前田 少尉 浅岡	中尉 北條	
戦 闘 間 時 員	100			
駐 屯 地 平 時	環 境	右 同	右 同	右 同
戦 時	二 站	環 境	二 站	右 同
戦闘間の状況及損耗	二〇、八、二一迄第一中隊は環礁嶺北山陣地にて敵を攻撃 戦死一員傷入数員		二〇、八、一六より八、二〇戦斗と同時ニ長島少佐地帯司令官となり二中隊は陣地構築大隊となり小隊が中隊となる損害戦死二〇重傷二〇	

名 第一三三五旅團砲兵隊

通稱號 不朽三七五六八

郵便所名

隊別	隊長名	戦時人員	駐屯地	戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員	滿洲殘留	收容所名	收容所	歸還人員	状況不明者数
大隊本部	少佐 長島 博 副官 少尉 萩野 好一 少尉 土田 好一		環 瑤 站 二	二〇、八、二一迄第一中隊は環瑤北山陣地にて敵を退撃 戦死一員傷入四員								
第一中隊	中尉 清水 伊藤 少尉 片山	100	右 同									
第二中隊	中尉 倉持 前田 少尉 浅岡		右 同									
第三中隊	中尉 北條		右 同									
			右 同		二〇、八、一六より八、二〇戦時と同様に長島少佐地区司令官となり二中隊砲兵大隊となり小隊が中隊となり損害戦死二〇重傷二〇							

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

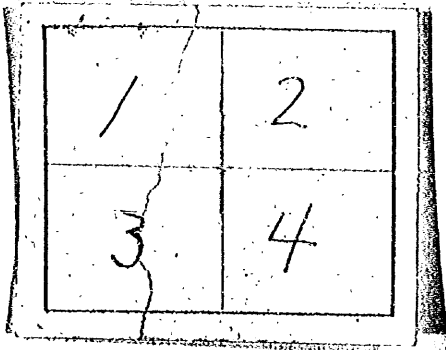
二〇、八、二〇  
二一、三、二〇  
二二、八、二〇  
二三、三、二〇  
二四、八、二〇  
二五、三、二〇  
二六、八、二〇  
二七、三、二〇  
二八、八、二〇  
二九、三、二〇  
三〇、八、二〇  
三一、三、二〇  
三二、八、二〇  
三三、三、二〇  
三四、八、二〇  
三五、三、二〇  
三六、八、二〇  
三七、三、二〇  
三八、八、二〇  
三九、三、二〇  
四〇、八、二〇  
四一、三、二〇  
四二、八、二〇  
四三、三、二〇  
四四、八、二〇  
四五、三、二〇  
四六、八、二〇  
四七、三、二〇  
四八、八、二〇  
四九、三、二〇  
五〇、八、二〇  
五一、三、二〇  
五二、八、二〇  
五三、三、二〇  
五四、八、二〇  
五五、三、二〇  
五六、八、二〇  
五七、三、二〇  
五八、八、二〇  
五九、三、二〇  
六〇、八、二〇  
六一、三、二〇  
六二、八、二〇  
六三、三、二〇  
六四、八、二〇  
六五、三、二〇  
六六、八、二〇  
六七、三、二〇  
六八、八、二〇  
六九、三、二〇  
七〇、八、二〇  
七一、三、二〇  
七二、八、二〇  
七三、三、二〇  
七四、八、二〇  
七五、三、二〇  
七六、八、二〇  
七七、三、二〇  
七八、八、二〇  
七九、三、二〇  
八〇、八、二〇  
八一、三、二〇  
八二、八、二〇  
八三、三、二〇  
八四、八、二〇  
八五、三、二〇  
八六、八、二〇  
八七、三、二〇  
八八、八、二〇  
八九、三、二〇  
九〇、八、二〇  
九一、三、二〇  
九二、八、二〇  
九三、三、二〇  
九四、八、二〇  
九五、三、二〇  
九六、八、二〇  
九七、三、二〇  
九八、八、二〇  
九九、三、二〇  
一〇〇、八、二〇

隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本
中尉 北條	中尉 倉持 少尉 前田 少尉 淺岡	少尉 伊藤 少尉 井上	二五、一
		100	
右同	右同	右同	
右同	站二	環環	
	二〇、八、一六より八、二〇戦斗と同時に 長崎少佐地区司令部となり二中队隊員 大隊となり小隊が中隊となる損害戦死二〇 戦傷三〇	二〇、八、二一戦斗と同時 に長崎少佐地区司令部 となり二中队隊員 大隊となり小隊が中隊 となる損害戦死二〇 戦傷三〇	

	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本各六
	中尉 北條	中尉 前田 少尉 淺岡	中尉 藤水 少尉 片山	中尉 藤水 少尉 片山
			100	
	右 同	右 同	右 同	右 同
	右 同	站 二	隊 二	隊 二
		二〇、八、一六三、八、二〇號斗と同様に 長島少佐地獄司司令となり二中队臨時砲兵 大隊となり小隊が中隊となる損害戦死二〇 遺体二〇	二〇、八、二一號第一中隊を隊頭に たいて隊を率いて一隊を率いて	



# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

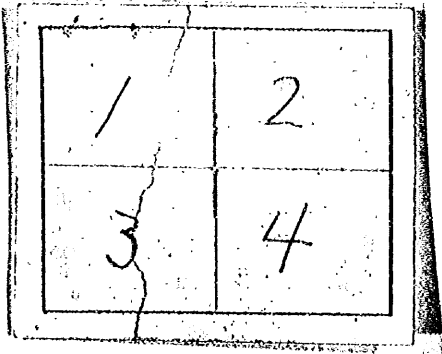








# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0084  
0085  
0086  
0087

第四軍獨立混成  
第一三五旅團

部隊名

第一三五旅團通信隊

通稱號

不朽三七五七〇

郵便所名

全般概要					大岡英守備隊編 二〇、七、一〇編成 通信隊地帯確保戦死約七名 二〇、八、一〇より八、一 四連前線に「ソ」隊進出 八、二〇迄戦死及重傷 者約四〇を出せり 二〇、八、二一 陣中子に於て武備隊主力は 「ライチヘ」 二〇、九、一五 一部「アラチカ」隊整所下 入所	轉入 轉出	19年以降 19年以降	員人編	209	別隊	大 隊 本 部	有 線 小 隊	無 線 小 隊	器 材 小 隊
中尉 小松					隊長名 (内は先代を示す)	駐屯地	開人 戦員 平時	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入「ソ」迄の變動	入「ソ」人員 隊別計	滿洲残留		
環 環					環 環	環 環	環 環	環 環	環 環	環 環	環 環	環 環		
右 同					右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同		
見士 松田														





二〇、九、一五  
 一部「アサチカ」牧野所収  
 入所  
 二〇、八、二一  
 一部「アサチカ」牧野所収  
 入所  
 二〇、八、二一  
 一部「アサチカ」牧野所収  
 入所

209

	隊小材器	隊小線無	隊小線有	部二六
		見士 松田		
	右同	右同	右同	
	右同	右同	右同	

	隊小材器	隊小線無	隊小線有	部本
		見士 松田		
	右 同	右 同	右 同	部本
	右 同	右 同	右 同	部本